

☆ J B N 外 0 0 3 8 (産業、医療) (0 6 ・ 1 ・ 1 2)

【産業担当デスク殿】

◎乾性角結膜炎製剤シクロスポリン

仏ノバガリが2相試験に成功

【エブリー (フランス) 1 1 日 P R N = 共同 J B N】眼科専門のバイオ製薬会社であるフランスのノバガリ・ファルマ (Novagali Pharma) は 1 1 日、免疫抑制剤シクロスポリン (Cyclosporine) A の製剤 (処方) に関する第 2 相臨床試験を成功裡に完了したと発表した。臨床試験結果は、乾性角結膜炎に関連するシェーグレン症候群に罹った患者に対する製剤 N o v a 2 2 0 0 7 の安全性を証明した。

N o v a 2 2 0 0 7 は特許のある陽イオン乳液で、眼球表面細胞にシクロスポリン A を最も効果的に浸透させることができる。ノバガリの医学部長であるフローレンス・バンリク博士は「第 2 相試験の結果は、当社の臨床前データと一致している」と語った。

同博士はさらに「この結果は、軽度もしくは中程度の角膜炎に罹っている患者に対する当社の製剤の安全性を確認するものだ。今後行われる第 3 相試験で有効性の傾向が確認されれば、N o v a 2 2 0 0 7 は乾性眼患者に対するまさに重要な治療上の進歩として確立するだろう」と語った。

シクロスポリン A は、免疫性と炎症性の病因とされる乾性角結膜炎の治療用の標準的分子である。その売上高は米国で 2 0 0 8 年には、3 億ドルに達すると予測されている。乾性眼症候群は、世界で推定 9 0 0 0 万人が罹る、よく知られた眼病である。この市場は 2 0 0 5 年に 7 億ドルに近づき、2 0 0 8 年までには 1 0 億ドルに達すると予測されている。

乾性眼症候群は、涙の質・量両面の不足に関係しており、持続して苦痛を伴う眼球の不快感が特徴で、患者を激しく衰弱させる。軽度もしくは中程度の場合、眼球表面は乾性角結膜炎に変質して、視力障害につながる。この角結膜炎は多くの場合、シェーグレン症候群のような自己免疫疾患と関係している。

▽ノバガリ・ファルマ (<http://novagali.com>) について

ノバガリ・ファルマは眼科専門のバイオ製薬会社で、あらゆる分野の眼科の革新的な治療法を開発している。同社 2 0 0 0 年創設され、1 ・ 2 ・ 3 ・ マルチノバ、オーリガ・パートナーズ、C D C エンタープライズ・イノベーション、フォンズ・ド・コアンベステイスマン、ロスチャイルド・インベストメント・パートナーズ、シパレー・ベンチャーズ、クレディ・アグリコール・プライベートエクイティから 1 8 0 0 万ユーロの投資を受けている。

(了)

▽問い合わせ先

Press Contact: Genevieve Garrigos

+33 (0) 6.82.85.58.99 [genevieve.garrigos@novagali.com](mailto:genevieve.garrigos@novagali.com)

Web site: <http://www.novagali.com/>